

2次審査表【プレゼンテーション】

審査項目及び審査基準

●【重要項目】			
① 板橋の魅力を発信できる食堂			
② 誰もが(区民、来庁者、職員)快適に利用できる食堂			
③ サードプレイスの概念を意識した空間			
NO.	項目	審査基準	配点
1	基本方針	<u>店舗の基本方針について</u> 板橋区本庁舎食堂の特性・求められている役割を理解し、それに基づいた店舗の基本方針が明記されているか。	10
2	営業方針	<u>営業時間などの方針について</u> (1) 営業時間外のパーティーやイベント等にも柔軟に対応でき、集客が見込めるか。 (2) 第二日曜日の部分開庁など臨時開庁時の営業が可能か。	10
3	提供サービス	<u>食堂で提供するメニューについて</u> (1) 食堂メニューについて、強みや優れた提案があるか。 (2) 食堂メニューでは、主食、主菜、副菜のそろう健康面に配慮したメニューを提供できるか。 (3) 食堂メニューでは、季節のイベントメニューや区の事業と連携したメニューを提供できるか。 (4) 職員の福利厚生に寄与するサービスの提案があるか。 (5) デリバリー・テイクアウト等に対応できるか。	10
4	利便性向上に向けた取り組み	<u>利用者の利便性向上に向けた取り組みについて</u> (1) 営業時間帯ごと(特にランチの時間帯以外)のメニュー設定等の戦略が充実しており、集客が見込めるか。 (2) 混雑する時間帯(ランチタイム)以外の運営について優れた提案があるか。 (3) キャッシュレス決済、地域通貨(いたばしPay導入)について優れた提案はあるか。	10
5	魅力発信の取り組み	<u>魅力発信について</u> (1) イベント等の実施に伴い、区に協力できる体制であるか。 (2) 区の情報発信について優れた提案はあるか。	10
6	地域との共生	<u>近隣地域との良好な関係構築に向けた取り組みについて</u> (1) 町会・商店会への加入・協賛会費の支払い(令和6年度費用約3万円)が可能かどうか。 (2) 地域におけるイベント等への人的支援が可能かどうか。	3
		<u>区の物的資源の活用に関する取り組みについて</u> 区内で栽培された農産物、作成された物品等の仕入れ・販売を行うことができるか。	5
●雇用関係			
7	雇用関係	<u>区民雇用の取り組みについて</u> (1) 板橋区民をどの程度の割合で本庁舎食堂で勤務させることができるか。 (2) 現在雇用されている者を継続して雇用していく考えはあるのか。	5
●運営体制			

別表2(第6条関係)

8	運営体制・安全管理・食品衛生	運営体制・安全管理・食品衛生等について (1) 運営開始に至る準備の手順、内容等が明記されており計画的であるか。 (2) 厨房・接客の教育及び訓練体制が整えられているか。 (3) スタッフの急な欠勤への対応が図られるか。 (4) 利用者からのクレーム・要望の集約や対応についての体制は適切なものか。 (5) 防犯・防火等の運営上の安全体制は適切なものか。 (6) 災害時に区へ協力等ができるか。 (7) 食品の品質や衛生管理の体制は適切なものか。 (8) 現場に対して本社はどのように関わるのか。	10
●総合評価			
9	プレゼンテーション	プレゼンテーション総合評価 ・質疑に的確に応えられ、安心して運営を任せられるか。 ・提案内容が現実的に実施することが可能かどうか。 ・提案内容を熱意をもって取り組む姿勢がうかがわれるか。 ・区からの要求はないが、事業実施にあたり、これまでのノウハウを活かした独自性のあるサービスが期待できる	15
○経営状況・行政財産使用料（事務局採点）			
10	経営状況	経営状況 自己資本比率 50%～ : 5点 自己資本比率 40%～49% : 4点 自己資本比率 30%～39% : 3点 自己資本比率 20%～29% : 2点 自己資本比率 10%～19% : 1点 自己資本比率 10%未満 : 0点	5
○業務実績（事務局採点）			
11	業務実績	最近10年以内での地方公共団体や企業、大学等において、食堂運営を3年以上継続して行った業務実績があるか（同一店舗はカウントしない）。 5件以上 : 5点 4件 : 4点 3件 : 3点 2件以上 : 4点 1件 : 1点 0件 : 0点	5
○事業所の所在地（事務局採点）			
12	事業所の所在地	板橋区内に本店及び支店があるか 区内に本店がある場合 : 2点 区内に支店がある場合 : 1点 区内に会社がない場合 : 0点	2
合計点			100

【重要項目順位 合計得点が同点の場合は重要項目の評価点が高い順に順位とする】

※最低基準点について（実施要領より）

選定委員会各委員の持ち点（84点）に加えて事務局採点分（16点）を合算した値（100点）の5割を最低基準点とし、各委員の評価点を合算した値が最も高い者を提案採用者として採用する。ただし、評価点が満点の2分の1を超えないときは提案採用者とししないものとする。